



☐

## Subject：ひなび大曲 LLP 始動

以前のドヤツーでご案内していた、私達自身のまちづくり会社「ひなび大曲有限責任会社」が始動しました。昨年の11月に登記を完了し、今後、我が地域を元気にすべく様々な事業をしていきますが、先ずは切っ先として昨年夏から温めてきた新しいプロジェクト「地域ブランドを構築するための映画制作」に取り組んでいます。お陰様で経済産業省の理解と支援も得ることができました。

大仙市を舞台にした映画を作るらしいという話ばかりが先行して伝わり、単に映画制作の話だと誤解されている部分もありますが、さにあらず。今回の目的は【大仙市の地域ブランドを育て・売る】、そのための映画制作ということなのです。

- 1) 大仙市の魅力ある食や工芸、景観や自然、伝統文化や芸能を掘り起こし、自分達がどこの誰に何をどんな風に喜んでもらい、この街へどんな人達に来て欲しいか、どんな街になりたいかを徹底的に議論し【柱】を定める。
- 2) それらを横断した独自のブランドを構築し、実際に柱に則した商品開発を行う。
- 3) それらを映し込んだ映画を大仙市を舞台に自分達で制作し、ブランド&商品と共に全国・世界へ配信する。
- 4) 地域ブランドを高めることで、商品販売、来街者誘致に繋げる。

この街を元気にするという目標は、これまで大曲納豆汁旨めもの研究会が取り組んできた活動趣旨と全く同じこと。使う武器と戦術が違うだけの話です。もちろん、大曲納豆汁もこの地域の大切な魅力の一つとして取り込んでいきます。

【自分達のまちが、自分の知人友人が、自分の家族血縁者が、そして自分の街の風景・景色が写った映画】を想像してみてください。それがDVDとして後世に残り、自分の孫子達や様々な人達がいつでも見ることができる。この地域の誇るべき自然や景観や街並み、伝統や品々が要所要所に映り込んでいる。なんと素晴らしいことでしょうか。

今週末、この分野の最先端であり北海道で実績を上げている株式会社クリエイティブオフィスキュー／鈴木さんを講師に招きシンポジウムを開催します。なぜ映画なのか？ どんなことが出来るのか？ 今回の私達のプロジェクトの趣旨をご理解いただく内容になります。ぜひご来場ください。

### 【映画で地域ブランドづくりシンポジウム】

2月8日（日） 14時～17時30分（開場13時30分）

大曲市民会館 小ホール

入場無料

# 県南

横手支社

☎ 0182-32-2345  
FAX 0182-33-3059

大曲支局

☎ 0187-63-0163  
FAX 0187-63-0056

角館支局

☎ 0187-54-2345  
FAX 0187-54-1445

湯沢支局

☎ 0183-73-2187  
FAX 0183-73-3866

## 地域の魅力、映画で発信

大仙市、若手商工関係者  
製作目指し来月シンポ



大仙市の30、40代を中心とする若手商工関係者らが、新しい地域ブランドを創造し国内外に発信するため、映画製作を目指す活動を始めた。賛同者14人が出資し有限責任事業組合(LRP)「ひなび大曲」を設立しており、これを母体に大仙を舞台にした映画作りを目指す。今後開発する地域ブランドの展開、国内外からの誘客などにつなげたい考え。来月8日には映画製作の意味や価値を考えるシンポジウムを開く。

映画製作への取り組みは、大曲商工会議所青年部のメンバーが沖縄や北海道など地方

を舞台にした映画製作、ブランド作りの先進事例を学んだことがきっかけ。地域の魅力を国内外に発信する手段としてその有効性に着眼した。ひなび大曲は、地域を元気にする活動をしようとする大曲納豆汁旨めもの研究会、商議所青年部、花火通り商店街のメンバーらが中心となり昨年11月に発足。組織名は「ひなびた場所こそ都会にない美しさがある。秋田の魅力は『ひなび』ではなく『ひなび』にある」との思いから「ひなび大曲」とした。

代表を務める同市の辻卓也さん(46)は「映画製作は情報

昨年12月に行われたひなび大曲に関する説明会

発信のツールの一つ。田舎の食文化や自然美、伝統文化に加え、地域の良さを集約した新しい商品ブランドを作り、映画の中に映し込みたい。『ロリカル』を徹底的に追求すれば世界に通用するものになり得る」と力を込める。ひなび大曲が目指す構想について、昨年12月には説明会も開催した。

今後は商品販売や誘客の具体的なターゲットを絞り込み、商品開発やブランド作りの方向性、映画の内容などを語る。製作に向けては国などの助成制度を有効に活用したい考え。早ければ2016年度の製作を目指す。

シンポジウムは来月8日午後2時から「映画で地域ブランド作り」をテーマに大曲市民会館で開く。入場無料。北海道を舞台にした映画「しあ

わせのパン」などを企画し、独自ブランドを立ち上げた芸能プロダクション社長、鈴木亜由美さんが基調講演。大館北秋田地域を題材にした映画「ハナばあちゃん!」の製作で中心的役割を果たした大館市の日景賢悟さんらを招き、パネルディスカッションも行う。問い合わせは辻さん☎080・12665・7035 (山影寿士)